

えびな市議会だより

平成19年 2月 1日
編集発行 海老名市議会広報委員会
でんわ 046 (235) 4 9 3 1 (直)
F A X 046 (234) 4 6 4 6 (直)
URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>



12月定例会

副市長の定数条例ほか24件を可決

平成18年第4回定例会が12月1日から19日までの会期日程で開催されました。今定例会では、副市長の定数条例の制定をはじめとする地方自治法の改正による条例の改正が4件上程されたほか、一般会計および特別会計補正予算案、市道の路線廃止・認定案など25件の議案のうち、閉会中の継続審査とした海老名市郷土資料館「海老名市温故館」保存に関する請願を除き、原案どおり可決しました。

みつけた、とった、この札だ!! 1月13日 今泉小学校で新春ジャンボかるた大会が行われ、300名の参加者で賑わいました。

条例

○海老名市副市長の定数条例の制定：従来の助役・収入役制度を廃止し、副市長制度に一元化することとでマネジメント機能の強化を図ることを目的に、その定数を2名とするものです。収入役制度を堅持すべきという反対意見等が出ましたが、賛成多数で可決しました。

○海老名市災害派遣手当等の支給に関する条例の制定：災害対策基本法に規定されている市長の要請等に応じて、また国民保護法に基づき派遣されてくる職員に対し、手当てを支給するための条例で、武力攻撃を受けたときの派遣要請については平和的対話を基調としていけば不要であるという意見に対し、テロや武力攻撃を受ける事態が想定される以上は、条例の整備が必要であるということから賛成多数で可決しました。

○海老名市議会の議員及び海老名市長の選挙における電磁的記録式投票機による投票に関する条例の一部

議会を傍聴してみませんか

3月定例会日程(予定)			
2/26(月)	午前9時30分～	本会議(議案審議)	
3/1(木)	午前9時～	本会議(議案審議)	
7(水)	"	総務常任委員会	
8(木)	"	文教社会常任委員会	
9(金)	"	経済建設常任委員会	
13(火)	"	本会議(一般質問)	
14(水)	"	本会議(一般質問)	
16(金)	"	総務常任委員会(予算審査)	
19(月)	"	文教社会常任委員会(予算審査)	
20(火)	"	経済建設常任委員会(予算審査)	
26(月)	午前9時30分～	本会議(委員会報告・議案審議)	

※会議の日程・時間などは変更になることもあります。また、市のホームページ上でもお知らせしています。
※傍聴受付は6階の議会事務局で。当日、受付票に住所と氏名を記入(委員会は委員長の許可が必要)。
※傍聴者向けに議案書の貸し出しあり(先着5名)。
※手話通訳は、傍聴の1週間前までにご連絡を。
※来場できない方のために、市ホームページの議会中継をご用意しています。ぜひご覧ください。
☎ 議会事務局 ☎ 235・4931/ ☎ 234・4646

補正予算

改正：いまだシステムの安全性が確保されていないという市選挙管理委員会の決定を受けて、平成19年に予定されている市議・市長選において、電子投票では行わない旨の附則を追加するもので、全員賛成で可決しました。

○一般会計補正予算(第2号)：歳入歳出それぞれ43万9000円を追加し、予算総額を32億5507万4000円とするもの。歳入は地域住宅交付金の増、保育所施設整備の国庫支出金の受け入れ科目の変更など。歳出は一般生活道路整備事業費の増、有馬小・大谷中・海老名中の耐震補強等事業費の減など。

○国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)：歳入歳出それぞれ2814万2000円を追加し、予算総額を104億7853万円とするもの。歳入は医療費の補正に伴う国庫支出金の

人事案件

増ほか。歳出は一般被保険者・退職被保険者等の療養費保険者負担経費の増ほか。

○下水道事業特別会計補正予算(第3号)：歳入歳出それぞれ26万3000円を追加し、予算総額35億4463万3000円とするもの。歳入は地域住宅交付金の増、一般会計繰入金金の減。歳出は職員給与費の減、公共下水道汚水維持管理経費の減、公共下水道汚水管渠整備事業費の増など。

○老人保健医療事業特別会計補正予算(第2号)：歳入歳出それぞれ658万4000円を追加し、予算総額を46億430万4000円とするもの。歳入は職員給与費に係る一般会計繰入金金の増。歳出は職員給与費の増です。

○介護保険事業特別会計補正予算(第2号)：歳入歳出それぞれ46万5000円を減額し、予算総額を37億3252万4000円とするもの。歳入は職員給与費に係る一般会計繰入金金の減。歳出は職員給与費の減ほか。

各委員の任期満了に伴い、新任もしくは現委員の再任を議決しました。

▽固定資産評価審査委員会委員(新任)
・雨宮徳明：昭和51年雨宮徳明税理士事務所開業、平成9年から市民生委員児童委員を歴任。河原口在住。59歳。
・藤木正隆：海老名市職員を経て、現在は東柏ヶ谷三丁目自治会長を務める。東柏ヶ谷在住。64歳。
▽人権擁護委員(再推薦)
・山田憲政：市教員を経て、市民生委員推薦会委員、市青少年相談所相談員を経て現在は、人権擁護委員(3期)、子どもの人権専門委員を務める。中新田在住。71歳。

■ 議案およびその審議結果は、6面「平成18年第4回定例会(平成18年12月1日～19日)の会議結果」としております。